

広島電鉄×スタートアップ企業 新規事業（農業・IoT・広告）の創出にスタートアップ企業と挑みます！

広島電鉄では、ポストコロナの新常態の中で、社会のニーズにこたえた新しいサービスを提供するため、このたび、スタートアップ企業3社と以下のとおり事業化検討に向けて共に取り組むこととなりました。

これから、各スタートアップ企業の持つアイデアや技術と、当社の持つリソースとを組み合わせ、新規事業の創出と継続的な事業展開を目指してまいります。



1. 協業の進め方

広島電鉄と各スタートアップ企業との間で、事業共創に向けたブラッシュアップのための実証実験を行い、事業化検討を行います。

(1) 今後の流れ

協業ごとに準備が整い次第、実証実験開始～実証実験の結果をふまえた事業化検討

(2) スタートアップ企業との協業案

① 電力使用状況の見える化による 脱炭素社会の実現

	協業企業	株式会社 EnergyColoring
	協業内容	スマホを活用した AI 電流計で、自社施設の電力使用状況をリアルタイムで見える化 社外の専門家と連携した省エネアクションプランの作成

② 農業装置による野菜の地産地消モデル構築実現

	協業企業	スパイスキューブ株式会社
	協業内容	施設のスペースを活用した「農業装置による野菜栽培と販売」の実証実験

③ CPV(Cost Per Visit)広告プラットフォームによる地域活性化

	協業企業	株式会社 Mona
	協業内容	人の移動のあり方をアップデートし、駅・電停等を中心に活発な経済圏を創出することを目的とした、実店舗をターゲットにしたアプリケーションの実証実験

(参考) 広島電鉄とスタートアップ企業の協業機会となった「広島オープンアクセラレーター」の概要

■ 広島オープンアクセラレーターとは

- ・ 広島県下のイノベーションエコシステムの構築に向け、広島県内に新たな事業の創出を図ることを目的に、Creww 株式会社（本社：東京都渋谷区）と株式会社広島銀行（本社：広島市中区）が協同で実施するプログラムです。
- ・ 参加する広島県内企業の経営資源と全国のスタートアップの特徴あるサービスを結びつけるオープンイノベーションにより、参加企業の新規事業創出を目指します。

（2022 年度 参加企業）

（株）オンセック ・ （株）キーレックス ・ 広島電鉄(株)

※ 広島電鉄の「広島オープンアクセラレーター2022」参加について詳しくはこちらから

<https://www.hiroden.co.jp/topics/2022/1108-openaccelerator.html>

■ 広島電鉄が本プログラムに参加した理由

- ・ 広島電鉄および関係会社から成る広電グループでは、全事業営業収益に占める運輸業の比率が高く、2019年度以降はコロナ禍の影響による移動需要の低迷により、大きな打撃を受けました。
- ・ これまでの運輸業や不動産業を中心とした事業に広がりを持たせ、地域の街づくりを担う企業グループであり続けるため、ポストコロナという新常态の中で、人々のニーズにこたえた新しいサービスを提供したいと考え、本プログラムに参加しました。
- ・ プログラムへの参加により、スタートアップ企業との協業による新規事業の創出検討を行うとともに、プログラムに関わる社員の成長を通じ、社内における変革と挑戦を推進していきます。